

## 2009年春闘・経団連が春闘交渉指針を示す！雇用・賃上げ抑制！ 一切の賃上げ抑制攻撃をはねのけ賃金・雇用・労働条件を改善しよう！

12月16日、日本経団連は、2009春闘の経営側の交渉指針（経営労働委員会報告）を発表しました。その中で、雇用情勢が悪化している状況を受けて、雇用安定については「努力する」としたものの、賃上げについては論外という考え方を打ち出しました。かつてない世界規模の深刻な不況が続いている中で、大企業の多くは非正規労働者を相次いで解雇するなど、労働者にとっては死活問題となっています。

まさに、労働組合の存在価値が問われます。正規・非正規、未組織労働者が連帯して闘いましょう。

JR総連は、過日、「春闘担当者会議」を開催し「2009 JR春闘」について具体的な闘いの課題を確認し、

JR総連統一闘争として闘うことを意思統一しました。非正規労働者と連帯して賃金・雇用・労働条件を改善することを基本に、一切の弾圧・組織破壊攻撃を許さない闘い、安全確立の闘い、平和を守る闘いの4つの柱を掲げて闘うことを確認しました。

連合も8年ぶりにベア要求を掲げて闘うことが確認されています。すべての労働者と連帯して、職場から「2009 JR春闘」を闘いましょう。

東京新聞12月17日朝刊

今こそ労働組合の真価が問われる！  
非正規労働者と連帯して広範な統一闘争を実現しよう！  
一切の弾圧・組織破壊を許さずJR春闘を職場から構築しよう！

